

いつだって
必ず誰かが
そばにいる



社団法人 あおもり被害者支援センター

いつだって かならず誰かが そばにいる！

被害者支援通信

第1号 (H20.2発行)



ご挨拶

あおり被害者支援センター

理事長 田崎博一



皆様のお力添えをもちまして、平成19年10月1日、「あおり被害者支援センター」の運用を開始いたしました。

設立にあたり、皆様から賛助金や寄付金をいただくなど、多大なご支援、ご協力や心温まる激励を賜りましたことに、心から感謝申し上げます。

当センターは、ボランティア相談員による相談業務を通じて、被害者が抱える悩みの解決や心のケアなどの支援活動を行う団体です。当センターは、設立後間もない団体ですが、今後は、被害者支援の必要性を浸透させるための広報・啓発活動を積極的に行うほか、被害者等の方々に構成されている自助グループへの支援、公判廷の付き添い等、被害者等のニーズに沿った活動を展開していく予定です。

終わりに、当支援センターの活動を通じ、犯罪被害者が社会において理解され、支えられ、再び平穏な生活を取り戻すことができますよう、さらに地域社会が一丸となって、犯罪や事故のない安全で安心な社会をつくるという気運の醸成に寄与できますよう、皆様の御協力を得て行ってまいりたいと思っております。

今後とも、当支援センターに変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

シンボルマーク及び標語の作者についてのご紹介

・シンボルマーク作者



弘前市在住 コンピュータグラフィックデザイナー 工藤 和久(くどう かずひさ)さん

工藤氏はコンピュータグラフィックデザイン、イラスト、作詞など多方面において活躍されており、数多くの団体や自治体で、作品が採用されております。

青森県内では「中泊町町章」「青森競輪場マスコットキャラクター」、県外では「佐賀県小城(おぎ)市市章」「鹿児島県肝付町(きもつきまち)町章」などが工藤氏の作品で、その他にも数々のコンクール等で入選されております。

「いつだって
かならず誰かが
そばにいる」

・標語作者

八戸市立湊中学校1年 安ヶ平 ありさ(やすがひら ありさ)さん

昨年度募集された約70点の中から最優秀作品に選ばれました。

1 社団法人としての許可を受けました。

平成19年10月1日

青森県知事から、「社団法人あおり被害者支援センター」の設立許可を受けました。

2 設立総会から今までの主な活動

① 平成19年9月7日～

県民福祉プラザにおいて設立総会を開催。



設立総会の様子



設立記念大会の様子



記念講演

- ・ < 犯罪被害を体験して > ~河野義行氏(松本サリン事件被害者)
- ・ < 子供の安全を守る~悲劇を繰り返さないために > ~本郷紀宏氏(大阪教育大学附属池田小学校児童殺傷事件遺族)

- ② 平成19年10月1日～あおり被害者支援センターの運用を開始
電話相談による支援活動を開始、同日ボランティア相談員に対する委嘱状を交付しました。
- ③ 平成19年10月～平成20年1月～ボランティア相談員を対象に3回の定期研修を行いました。
- ④ 平成19年11月30日～JR青森駅前での街頭キャンペーン
ボランティア相談員、県警犯罪被害者対策室、青森警察署等の応援を受け、総勢20人で実施しました。
- ⑤ 平成19年12月12日～臨時理事会を開催
設立後約3か月の運営状況と今後の業務運営等について検討しました。



②委嘱状交付の様子



③研修会の様子



④キャンペーンの状況

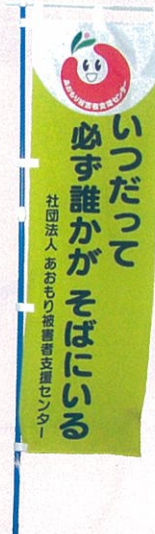
- ⑥ 平成20年1月12日～青森市内マエダストア西バイパス店での街頭キャンペーン

<ご紹介>

広報用に作成した主な物品



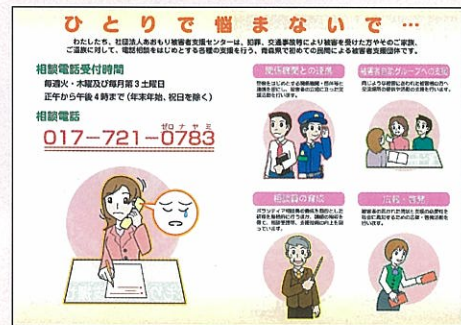
ポスター



桃太郎旗



ポケットティッシュ



リーフレット

広報活動の紹介



新聞記事



ホームページ

<http://www.aomori-vs.com>

3 寄付金等の募集状況について！

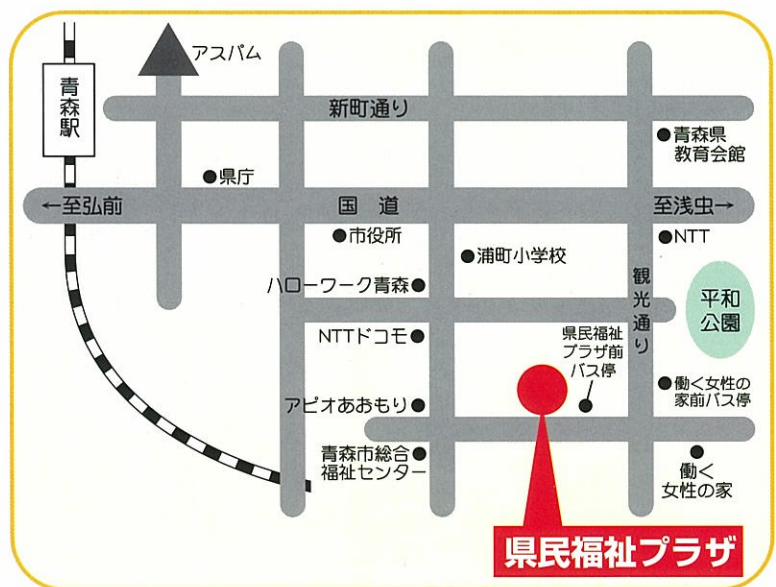
皆様から、いただいた寄付金・賛助金は、社団法人設立時合計金額が約1,200万円となりました。お寄せいただいた善意は、当センターの事業費等として、使用させていただいております。被害者支援活動を継続して実施していくには、毎年、皆様方の御協力が必要となりますので、引き続き財政面での支援方をお願いいたします。

4 被害者相談電話の番号及び相談受理時間について

相談の電話番号 017-721-0783 (ゼロナヤミ)
相談受付日 毎週火・木及び毎月第三土曜日
相談受理時間 正午～午後4時

- ◎ 現在は、電話相談を中心とした活動を行っておりますが、次年度からは面接相談・法律相談等についても行っていく予定です。
- ◎ 皆様のお近くに、被害を受けて悩んでいる方はいませんか？当センターは、被害者の方々を支援します。

5 支援センターの場所ご紹介



6 事務局長紹介

はじめまして、この度、初代の事務局長という大役を仰せつかりました高山敬子でございます。昨年3月まで青森市内におきまして交番相談員を努めておりました。私自身、交通事故に遭い大けがをした経験があります。事故当時は、現在のように相談できる場所が充実していなかったため、一人で悩んだことを今でも思い出します。これからは、被害者の方々を裏方から支えることができるよう精神的にも強くならなければならないと思っております。

当センターは、設立からまだ4ヶ月とまだまだ県民の皆さんへの認知度が低いのが悩みです、今後は積極的な広報とともに、裁判傍聴等への直接支援体制を整えていきたいと思っております。どうか青森県初の民間被害者支援団体であります当センターへのご支援を今後ともよろしくお願いいたします。

7 お知らせ

映画「ゼロからの風」の上映について

社団法人あおもり被害者支援センターでは、映画「ゼロからの風」の上映を後援しています。

とき：平成20年4月18日(金)、19日(土)

場所：青森市新町1丁目3番7号 A U G A (アウガ) 5階AV多機能ホール

※ 問い合わせ先(製作上映実行委員会 03-0237-7004 時間 9:00~17:00)

編集・発行／社団法人あおもり被害者支援センター

〒030-0822 青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ3階 Tel:017-718-2085(F A X兼)